



2024年12月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社ミルボン
コード番号 4919 URL <http://www.milbon.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂下 秀憲

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 村井 正浩

TEL 03-6478-6301

半期報告書提出予定日 2024年8月9日

配当支払開始予定日

2024年8月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年1月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	24,526	8.0	3,178	2.8	3,324	6.3	2,280	3.9
2023年12月期中間期	22,703	5.8	3,090	19.2	3,129	24.4	2,195	23.6

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 3,353百万円 (20.5%) 2023年12月期中間期 2,783百万円 (28.3%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	70.06	
2023年12月期中間期	67.48	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	56,805	47,791	84.1
2023年12月期	53,391	45,932	86.0

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 47,791百万円 2023年12月期 45,932百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		40.00		48.00	88.00
2024年12月期		40.00			
2024年12月期(予想)				48.00	88.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,620	6.0	6,600	19.5	6,560	17.4	4,650	16.2	142.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期中間期	33,117,234 株	2023年12月期	33,117,234 株
期末自己株式数	2024年12月期中間期	554,946 株	2023年12月期	577,107 株
期中平均株式数(中間期)	2024年12月期中間期	32,549,746 株	2023年12月期中間期	32,531,869 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、賃金の上昇を上回る物価上昇が続き、一部に弱めの動きが見られるものの、雇用・所得環境の改善、円安によるインバウンド需要の増加を背景に緩やかな回復が続きました。一方で、ウクライナ・中東情勢の長期化によるエネルギー価格等への影響、中国経済の減速による海外経済の下振れリスクなど依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような中、中期事業構想（2022-2026）の3年目となる2024年度は、2023年に23店舗まで拡大した「スマートサロン」の提案を本格的に推進し、2024年度末に100店舗を目指します。さらに、カラーとアイブロウを組み合わせ、美容室ならではの髪と眉のトータルカラーの提案とオーガニックブランド（ヴィラロドラ）による大人の高価値カラーメニュー提案などの施策を実施します。

当中間連結会計期間の連結売上高は245億26百万円（前年同期比8.0%増）となりました。この主な要因は、国内において、ヘアケアのプレミアムブランド「オージュア」が堅調に推移し、化粧品ブランド「インプレア」「アイエム」の新製品が成長を牽引したことによるものです。海外については、韓国におけるヘアケア・パーマ市場の活動強化による増収及び染毛剤売上に復調の兆しが見られたことにより、16.5%（為替影響を除いた実質成長率は7.5%）と高い成長率を維持し、海外売上への成長に貢献しました。

利益については、増収及び販管費のコントロールにより、営業利益は31億78百万円（同2.8%増）となりました。経常利益は円安による為替差益の増加等により33億24百万円（同6.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は22億80百万円（同3.9%増）となりました。

品目別売上高及び国内海外別売上高は次のとおりです。

（品目別売上高）

（単位：百万円）

品目	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増減額	増減率（%）
	金額	構成比（%）	金額	構成比（%）		
ヘアケア用剤	13,339	58.8	14,682	59.9	1,342	10.1
染毛剤	8,238	36.3	8,346	34.0	108	1.3
パーマネットウェーブ用剤	714	3.1	799	3.3	85	12.0
化粧品	267	1.2	566	2.3	299	111.9
その他	144	0.6	131	0.5	△12	△9.0
合計	22,703	100.0	24,526	100.0	1,822	8.0

（国内海外別売上高）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増減額	増減率（%）
	金額	構成比（%）	金額	構成比（%）		
国内売上高	17,175	75.6	18,367	74.9	1,192	6.9
海外売上高	5,528	24.4	6,159	25.1	630	11.4
合計	22,703	100.0	24,526	100.0	1,822	8.0

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して34億13百万円増加の568億5百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して28億28百万円増加の290億6百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が16億12百万円、商品及び製品が8億74百万円、原材料及び貯蔵品が4億31百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が3億22百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して5億85百万円増加の277億98百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して15億70百万円増加の81億38百万円となりました。主な変動要因は、買掛金が7億25百万円、未払法人税等が7億56百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して15百万円減少の8億76百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末と比較して18億59百万円増加の477億91百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が7億18百万円、円安により為替換算調整勘定が11億36百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の86.0%から84.1%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産額は、前連結会計年度末の1,411円56銭から1,467円69銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末に比べて16億10百万円増加し、129億2百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は40億30百万円となりました。これは主に税金等調整前中間純利益33億5百万円の計上、減価償却費11億17百万円、棚卸資産の増加額9億86百万円、仕入債務の増加額6億58百万円、法人税等の支払額3億89百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は12億53百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出10億31百万円、無形固定資産の取得による支出1億86百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は15億59百万円となりました。これは主に株主さまへの配当金支払額15億59百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、前回予想（2024年2月14日発表）からの変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,337,201	12,950,136
受取手形及び売掛金	5,345,669	5,023,642
商品及び製品	6,939,156	7,813,670
仕掛品	36,838	53,832
原材料及び貯蔵品	2,072,829	2,504,343
その他	446,775	661,236
流動資産合計	26,178,470	29,006,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,260,764	9,357,308
機械装置及び運搬具(純額)	3,314,046	3,410,472
土地	6,461,904	6,469,913
建設仮勘定	995,352	1,246,314
その他(純額)	967,392	922,810
有形固定資産合計	20,999,461	21,406,819
無形固定資産	1,930,204	1,834,793
投資その他の資産		
投資有価証券	1,312,251	1,273,048
長期貸付金	1,120	25,955
退職給付に係る資産	511,056	507,877
繰延税金資産	909,850	1,013,772
その他	1,595,544	1,764,403
貸倒引当金	△46,087	△27,790
投資その他の資産合計	4,283,736	4,557,267
固定資産合計	27,213,401	27,798,881
資産合計	53,391,872	56,805,744
負債の部		
流動負債		
買掛金	931,247	1,657,238
未払金	3,665,522	3,573,238
未払法人税等	410,988	1,167,896
賞与引当金	581,530	607,247
その他	978,650	1,132,470
流動負債合計	6,567,940	8,138,092
固定負債		
退職給付に係る負債	14,620	15,470
繰延税金負債	277	307
資産除去債務	734,815	737,970
その他	141,919	122,420
固定負債合計	891,633	876,169
負債合計	7,459,574	9,014,261

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	306,957	298,667
利益剰余金	43,079,323	43,797,787
自己株式	△1,982,161	△1,906,038
株主資本合計	43,404,119	44,190,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△106,728	△133,935
為替換算調整勘定	2,373,812	3,510,019
退職給付に係る調整累計額	261,094	224,981
その他の包括利益累計額合計	2,528,178	3,601,066
純資産合計	45,932,297	47,791,482
負債純資産合計	53,391,872	56,805,744

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 (中間連結損益計算書)
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	22,703,504	24,526,319
売上原価	7,893,545	8,770,342
売上総利益	14,809,959	15,755,977
販売費及び一般管理費	11,719,136	12,577,227
営業利益	3,090,823	3,178,750
営業外収益		
受取利息	8,561	12,076
受取配当金	8,800	8,763
持分法による投資利益	—	33,806
為替差益	38,275	96,247
社宅負担金	1,428	1,699
補助金収入	11,831	13,702
その他	25,304	11,568
営業外収益合計	94,201	177,865
営業外費用		
持分法による投資損失	52,489	—
貸倒引当金繰入額	—	20,100
その他	3,444	11,669
営業外費用合計	55,934	31,769
経常利益	3,129,090	3,324,846
特別損失		
固定資産除却損	29,045	19,057
特別損失合計	29,045	19,057
税金等調整前中間純利益	3,100,045	3,305,788
法人税、住民税及び事業税	974,809	1,100,004
法人税等調整額	△70,123	△74,606
法人税等合計	904,685	1,025,398
中間純利益	2,195,360	2,280,390
親会社株主に帰属する中間純利益	2,195,360	2,280,390

(中間連結包括利益計算書)
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	2,195,360	2,280,390
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,117	△27,207
為替換算調整勘定	624,525	1,136,207
退職給付に係る調整額	15,920	△36,112
その他の包括利益合計	588,327	1,072,887
中間包括利益	2,783,688	3,353,278
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,783,688	3,353,278
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,100,045	3,305,788
減価償却費	1,102,221	1,117,194
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△191	△18,297
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△69,309	19,046
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	25,484	△48,856
受取利息及び受取配当金	△17,362	△20,840
持分法による投資損益 (△は益)	52,489	△33,806
為替差損益 (△は益)	△66,423	△95,773
固定資産除却損	29,045	19,057
売上債権の増減額 (△は増加)	345,513	362,209
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,052,173	△986,181
仕入債務の増減額 (△は減少)	434,804	658,293
その他	△946,811	119,612
小計	1,937,332	4,397,446
利息及び配当金の受取額	18,343	22,569
法人税等の支払額	△1,261,491	△389,028
営業活動によるキャッシュ・フロー	694,184	4,030,987
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,199,276	△1,031,859
無形固定資産の取得による支出	△324,970	△186,592
貸付けによる支出	△34,300	—
貸付金の回収による収入	5,535	180
差入保証金の差入による支出	△102,595	△60,714
差入保証金の回収による収入	15,267	3,525
その他	△11,281	21,496
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,651,620	△1,253,964
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1,161	58
配当金の支払額	△1,494,854	△1,559,927
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,496,015	△1,559,868
現金及び現金同等物に係る換算差額	197,729	393,008
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,255,721	1,610,163
現金及び現金同等物の期首残高	12,258,237	11,292,078
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,002,515	12,902,241

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは化粧品の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。